

DEI NEWSLETTER

法政大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター（DEIセンター）



目次

- DIVERSITY WEEKs 2024を開催しました
- 第4回レインボーサロン「医療現場から見る日本のLGBTQ+」
- DEIセンター コーディネーターコラム「心理的安全性」ってなに？
- 【男女共同参画部会】DEIの研修を実施しています
- お知らせ

DIVERSITY WEEKs 2024を開催しました

2024年11月18日～11月30日に「HOSEI DIVERSITY WEEKs 2024」を開催しました。3回目となる今回は、「誰もが安心して過ごせる大学へ～多様性、包摂性、公平性をもっと身近に」をテーマに、協力学生による企画を含む11のプログラムを実施し、延べ2,713人の皆様にご参加いただきました。学生企画の報告を掲載します。

ユニバーサルデザインを通して、 多様性をより身近なものに



DIVERSITY WEEKs協力学生
キャリアデザイン学部1年 清田愛美



今回、私は「利き手」と「ユニバーサルデザイン」をテーマにしたグッズとポスターの展示を行いました。この企画は、DIVERSITY WEEKsのプロジェクトを通じて考えたことがひとつになりまとまったものです。多様性というと、ジェンダーや宗教が思い浮かびますが、ほかにもさまざまな多様性が存在すると感じました。私自身が社会的に見てマイノリティだと感じる部分は、左利きであることです。そこで、ユニバーサルデザインと利き手を融合させることで、より多くの人々に多様性やユニバーサルデザインへの理解を深めてもらえるのではないかと考えました。

実際に企画を進めていく中で、言葉で自分の考えを伝える難しさや、年齢や学年が上の方々と一緒に進めることの大変さを実感しました。リーダーとして企画を進める経験は初めてで、何度も壁にぶつかりましたが、協力してくれた協力学生の方々の個性に合わせて仕事を分担し、互いに理解し合うことで乗り越えることができました。DIVERSITY WEEKsが終わり、多くの方が利き手調査に参加してくれたことを知り、大きな達成感を感じています。ユニバーサルデザインの重要性や、左利きというマイノリティから見える多様な自由の形を伝えられたことも嬉しく思います。また、法政大学には一人ひとりが異なる個性やギフトを持っていることに気づきました。この経験を大切に、今後の学生生活やその先の人生に生かしていきたいと思っています。



法政レインボーほっとラウンジ ～セクシュアルマイノリティや、そうかも？ と思っている人＆アライのための居場所

「法政レインボーほっとラウンジ」は、セクシュアルマイノリティや、そうかも？と思っている人＆アライのための安全な居場所づくりとして、協力学生が企画・運営しました。グラウンドルールやちらしの作成、当日の空間づくりにおいても、細やかな準備のもと、性的マイノリティやアライにとっても学内でより安全に過ごせる居場所が作られました。

【おしゃべりスペース】と【静かにのんびりスペース】と二つのスペースが設けられ、日替わりで設定したトークテーマをもとにお話したり、ジェンダー・セクシュアリティ関連の本や手芸キット、学生が製作した塗り絵などを用意し、読書をしたり休憩したりできる空間になりました。終始和やかで、温かい時間が流れていました。

*【企画をした協力学生の感想】

「私は本イベントにおいて「学校内の当事者たちの安全な居場所を作る」を目標に企画を立てていきました。幸いなことに、集まってくださった学生スタッフの方々、そしてDEIセンターのコーディネーターの方々のおかげで、この目標を達成できました。ありがとうございます。そして、私の2番目の目標、「学校の後輩たちに居場所を伝える」も達成できるよう、これからもレインボーほっとラウンジを継続するため努力したいです。」

➡ DIVERSITY WEEKs終了後も、「法政レインボーほっとラウンジ」の企画を継続して取り組んでいくことになりました。
1月9日にも「法政レインボーほっとラウンジ」を開催しました。



★DIVERSITY WEEKsの詳細な開催報告

<https://www.hosei.ac.jp/diversity/info/article-20241210165028/>

★法政レインボーほっとラウンジ・協力学生募集のお知らせ

<https://www.hosei.ac.jp/diversity/info/article-20241210165028/>

第4回レインボーサロン

医療現場から見る日本のLGBTQ+ ～教職員として知っておくべき基本知識～

DEIに関するテーマについて学び、話し、つながる場として、「レインボーサロン」を開催しています。

第4回は、統括産業医/市ヶ谷診療所所長・学校医の鈕 培（にゅう ぺい）先生をお招きし、「医療現場から見る日本のLGBTQ+ ～教職員として知っておくべき基本知識～」というテーマで、教職員を対象に開催します。

性的マイノリティの学生や教職員にとって、大学環境は安全といえるでしょうか。

当日は鈕培先生に、LGBTQ+当事者の心身の悩みや受診時の困難、また医学界における性的指向とジェンダーアイデンティティの扱いの変遷、診療所の取り組みなどについてお話しいただきます。

教職員ができることについて、一緒に考えてみませんか？

- ・日時：2025年1月31日（金）14:00～14:45
- ・会場：オンライン開催（Zoom）
- ・講師：鈕 培（にゅう ぺい）統括産業医/市ヶ谷診療所所長・学校医
- ・対象：法政大学教職員、付属校教諭
- ・詳細：<https://www.hosei.ac.jp/diversity/info/article-20241219124611/>



DEIに関するテーマについて学び、話し、つながる場
第4回レインボーサロン

教職員対象

医療現場から見る日本のLGBTQ+
～教職員として知っておくべき基本知識～

性的マイノリティの学生や教職員にとって、大学環境は安全といえるでしょうか。第4回レインボーサロンでは、産業医・学校医の鈕培先生に、LGBTQ+当事者の心身の悩みや受診時の困難、また医学界における性的指向とジェンダーアイデンティティの扱いの変遷、診療所の取り組みなどについてお話しいただきます。
教職員ができることについて、一緒に考えてみませんか？

2025.01.31(金)14:00～14:45

お申し込みはこちら >>>

会場：オンライン（Zoom）
対象：法政大学教職員/付属校教諭
講師：鈕 培（にゅう ぺい）先生
統括産業医/
市ヶ谷診療所所長・学校医

主催：法政大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター（DEIセンター）

DEIセンター コーディネーターコラム 「心理的安全性」ってなに？

DEIセンターコーディネーター（臨床心理士、公認心理師）
川島 実璃

皆さんは「心理的安全性」という言葉を聞いたことはありますか？心理的安全性は、安心して自分の意見や気持ちを表現できる環境のことです。大学の中で心理的安全性が確保されていると、失敗を恐れず自由に意見を言うようになり、学びや成長に繋がります。そこで今回はコミュニケーションのポイントを3つご紹介します。

- ① 相手の意見を否定せず、しっかり聞く。自分と違う考えでも、その背景を理解しようとする姿勢が大切です。
- ② オープンなコミュニケーションを心掛け、質問や確認を恐れずに行動する。積極的な会話が信頼関係を築きます。
- ③ ポジティブフィードバック。良い点を先に伝えてから改善点を話すと、相手が受け入れやすくなります。

3つが揃うとこのような会話が生まれます。例えばゼミで、学生が「皆と違う意見があるんですが…」と言うと、先生は「そのことを教えてくれてありがとう。違う意見は大切です。皆さんも遠慮せずに発言してくださいね」と応じます。このように心理的安全性を意識し、互いに支え合える大学を作りましょう。

ジェンダー平等を実現しよう ～男女共同参画部会News～



DEI（多様性・公平性・包摂性）の研修を実施しています

DEIセンターでは、DEI推進や男女共同参画等について理解を深め、より包摂的な大学をつくっていくため、教職員を対象に研修等を実施しています。今後も構成員への研修や学びの機会を提供していきます。

＊ 2024年度に実施した研修（一部）

・グローバルティ・ダイバーシティ推進本部会議

【テーマ・講師】なぜ今DEIが求められているのか～法政大学が進めるDEI
武石 恵美子DEIセンター長、キャリアデザイン学部教授

【参加者】常務理事、学部長、附属校長、関係センター長等

・部長会議懇談会

【テーマ】大学におけるダイバーシティ推進の重要性～女性リーダーへの期待～ 他

【講師】武石 恵美子DEIセンター長、ダイアナ コーダイバーシティ推進・男女共同参画推進担当常務理事



武石DEIセンター長

お知らせ

情報誌『shuTOMO』に DEIセンターが掲載されました

首都圏中学模試センターが発行している情報誌『shuTOMO』に法政大学DEIセンターを紹介する記事が掲載されました。記事は以下よりご覧ください。

shuTOMO 第27号（2024年12月8日発行）
「ジェンダーを考える」
第2回 法政大学DEIセンター



「自由を生き抜く実践知大賞」にノミネート

2024年度「自由を生き抜く実践知大賞」に「DEIセンターの開設」がノミネートされ、12月14日に行われた表彰式で、取り組みについて発表を行いました。

総長からの選定理由コメントは、以下よりご覧いただけます。

2024年度「自由を生き抜く
実践知大賞」選定理由



法政大学 ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター(DEIセンター)

<https://www.hosei.ac.jp/diversity/>